

目指す方向 魅力ある農大づくり ～農大の価値を高め、農大への人の流れを作ろう！～

重点目標	現状と課題	評価項目	具体的方策	達成度	次年度の課題と改善方向
		評価指標	取組項目(○)と内容(・)		
2 入学生の確保	<p>(現状)</p> <p>○近年の本科入学生はH30が61名、H31が59名、R2が70名と定員80名を下回っている。</p> <p>○R2の受験者も定員を下回る72名であった。</p> <p>○オープンキャンパスを年に3回実施しているが、参加生徒数は伸び悩んでおり、またR2は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により、6月のオープンキャンパスは中止となった。</p> <p>○農業関係以外の普通科系高校へ訪問したり、HPIに年間100回を超える記事を公開するとともに、農大農産物の販売や各種イベントの会場として活用することにより、農大のPRを行っている。</p> <p>(課題)</p> <p>●高校生や農業者等に対して、農大の存在や特徴を認知してもらう必要がある。</p> <p>●就農を目指す応募者の増加を図る必要がある。</p> <p>●本県農業の特徴や目指す方向である、いちごや露地野菜をコース名等として表出するなど、対外的にわかりやすいコース設定を検討する必要がある。</p> <p>●創設される「いちご学科」について、JA等との連携、積極的な広報活動等により、学生の確保を図る必要がある。</p>	<p>本科応募者</p> <p>80名以上</p> <p>本科入学者</p> <p>80名以上</p> <p>オープンキャンパス参加生徒数</p> <p>160名以上</p> <p>いちご学科入学者</p> <p>10名以上</p>	<p>(1)オープンキャンパス等による農大の理解促進</p> <p>○効果的なオープンキャンパス等行事の開催</p> <p>・新型コロナ対策により、予定した行事が中止となったため、規模・内容を変更して改めて実施する。</p> <p>・農大ホームページを改善して、インパクトのある分かりやすい情報発信を行う。</p> <p>・2年生を対象としたオープンキャンパスを実施する。(今年度は新型コロナ対策で実施は難しい)</p> <p>○オープンキャンパスの魅力向上</p> <p>・一般の高校生(農業高校以外)を対象に、実習体験をメインに行う。</p> <p>・学生課・教務部が連携して、参加者に受け入れやすいプログラムを作成する。</p> <p>(2)高校、JA等への農大PRの推進</p> <p>○県内高校生を対象とした農大PR</p> <p>・オープンキャンパスや学校見学会等で、出身高校の先輩から直接話を聞く機会を設け、コミュニケーションの定着を図る。</p> <p>・下野新聞社主催の「専門学校進路相談会」に参加し、農大の存在を認識させる。(農業大学校を知らない高校生が非常に多い)</p> <p>○県内農業系以外の高校への戦略的アプローチ</p> <p>・ホームページやSNS等による情報発信を積極的に行い、オープンキャンパスほか学校行事に農業高校以外の学生を多数呼び込み、実習体験等を通して農業の面白さや課題等を実感(考え)させる。</p> <p>○県外高校対策強化</p> <p>・県外の入学実績のある高校に対して、個別訪問や学校説明会への参加等により、入試ほか農大の情報発信を積極的に行い、進路指導に反映させてもらう。</p> <p>○JAへの訪問</p> <p>・いちご学科の説明と募集等の協力依頼のため、県内各JA及び振興事務所を巡回し、広くPRを図る。</p>		

目指す方向 魅力ある農大づくり ～農大の価値を高め、農大への人の流れを作ろう！～

重点目標	現状と課題	評価項目 評価指標	具体的方策		達成度	次年度の課題と改善方向
			取組項目(○)と内容(・)			
			(3)農大の魅力発信の工夫			
			<p>○HPの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の目を引きつけるような奇抜(斬新)なアイデアで、目を引きつけるような内容にHPを更新する。 ・県内外から応募者を確保するため、いちご学科のページを作成し、広くPRを図る。 <p>○各種広報誌等でのPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季刊誌への学生PRを継続するとともに外部広報誌等の新規開拓を図る。 ・学生募集告知について依頼を行う。 <p>○マスメディアの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界新聞や新聞地方版等に、イベントや学生募集等の掲載を積極的に依頼する。 			
			(4)入試方法の改善			
			<p>○出願期間等の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期出願者をより多く確保するため、今年度も願書受付期間を3週間で実施する。(1/18～2/8) 			